

農技セ第4515号
平成25年8月8日

各関係機関長 殿
病虫害防除員 殿

徳島県立農林水産総合技術支援センター
病虫害防除所長
(公印省略)

平成25年度技術情報について

平成25年度技術情報第3号を発表したので送付します。

平成25年度技術情報第3号

平成25年8月8日
徳島県

7月上旬から、ナシヒメシンクイのフェロモントラップ誘殺数が例年に比べて多い傾向が続いています。現地においては発生状況の把握に努めるとともに適切な防除指導をお願いします。

農作物名：ナシ

病虫害名：ナシヒメシンクイ

1. 発生地域 ナシ栽培地域

2. 発生時期 8月上旬～

3. 発生状況

(1) フェロモントラップ誘殺数

鳴門市大麻町桧東，鳴門市大麻町川崎のトラップでは，8月上旬から誘殺数の急増が認められた（図1，2）。

(2) ナシ圃場における発生動向

現地ナシ圃場において，シンクイムシ類の多発園（被害果率約1割）が見られている。

4. 防除方法等

(1) 収穫前の薬剤防除を徹底する。

防除薬剤（例）

テルスターフロアブル（劇C） 3,000倍(200～700L) 前日／2回

フェニックスフロアブル（普B） 4,000倍(200～700L) 前日／2回

(2) 被害果は，シンクイムシ類の発生源となるので，早急に処分する。

(3) 防除等の詳細については，徳島県植物防疫指針を参照するとともに，薬剤の使用に当たっては，必ず農薬ラベル記載事項を遵守する。

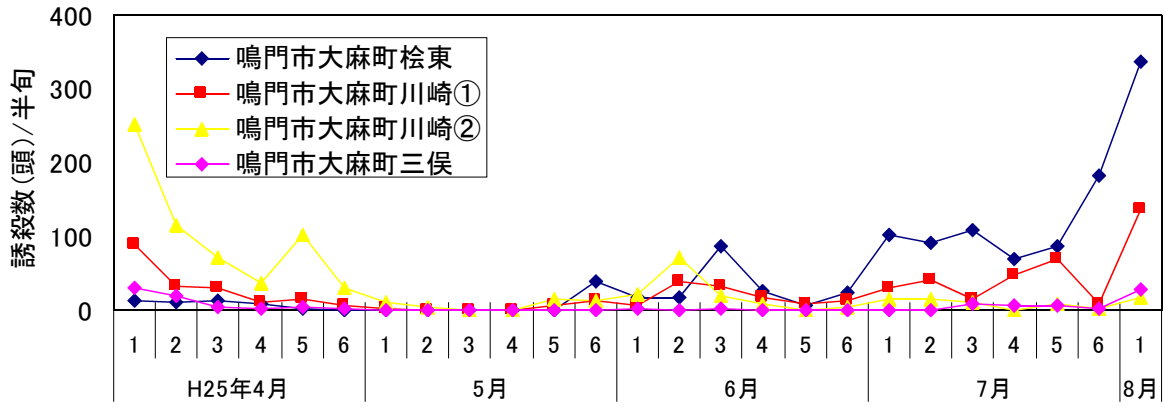


図 1

本年度の各調査地点におけるナシヒメシンクイ誘殺消長（フェロモントラップ）

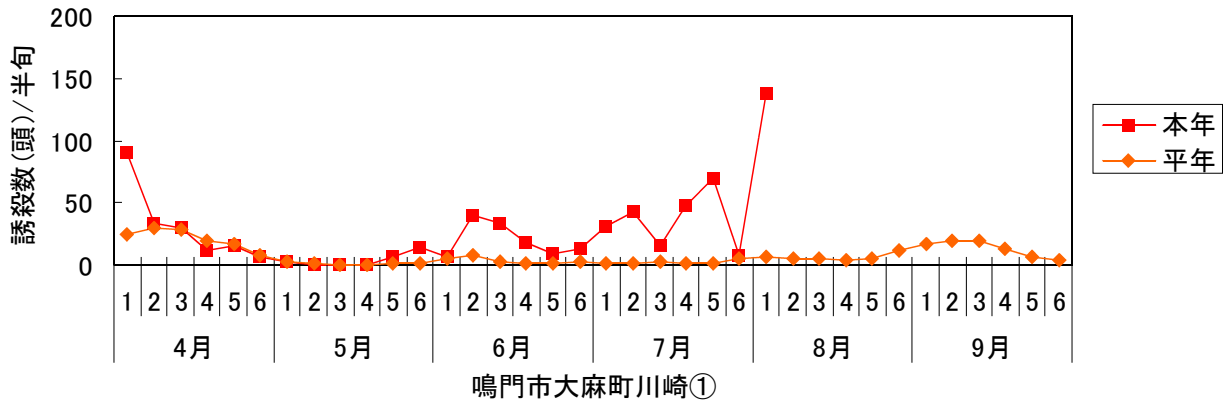


図 2 鳴門市大麻町川崎①におけるナシヒメシンクイ誘殺数の本年値と平年値の比較（フェロモントラップ）



図 3 シンクイムシ類によるナシ被害果の状況（左：外観、右：内部）